

## 平成28年度 単位研究会の事業計画



### 京都市立学校事務研究会

本研究会は目指す学校事務職員像を明確にし、各部局・支部が連携しながら研究会活動を進めていきます。

#### 目指す学校事務職員像

- 教育行政職としての専門性を活かし実践していく学校事務職員
- 学校のマネジメントを主体的に担い、新しい価値を創造する学校事務職員
- 幅広い学校事務の領域と知見を持つ学校事務職員

#### 1 活動方針

##### (1) 学校財務運営を基盤とした学校事務の機能強化

**重点項目** カリキュラム・マネジメントと学校財務

##### (2) 学校の教育力を高める学校間連携

**重点項目** 学校間連携の追究と実践

##### (3) 学校事務職員の資質向上に向けた取組の推進（人材育成）

**重点項目** 学校事務職員の専門性の向上



#### 2 各部局方針

##### (1) 研究部

チームとしての学校づくりの実現は「一人一人の子どもを徹底的に大切にできる学校」につながり、地域協働の実現は「市民ぐるみ・地域ぐるみの教育となる学校づくり」につながると考え、学校にいてこそできる、チームの一員としてできる学校事務職員の役割についての研究と実践を進めていきます。

##### (2) 研修部

行政職としての専門性を活かして学校財務から学校経営に主体的に参画する事務職員を目指し、学校に必要な存在としての力量を高める研修の充実を図ります。

学校の教育力向上のため、教員の事務負担を軽減させ、事務職員の仕事の幅を広げることを目指すとともに、校内で効果的に活用できる資料の作成や法的根拠の研鑽など、教育行政職としての専門性を向上させる活動を行います。

##### (3) 事務局

庶務的事項、事業的事項、広報的事項、財務的事項についての事業を円滑に行うための活動をします。充実した研究会活動を推進するため、各部や各支部等の連絡・調整を図ります。また、関係機関や他府県の研究団体等との連携を図り、会員にタイムリーな情報提供できるよう広報活動の充実に努めます。

#### 3 研究大会の実施

平成28年度 京都市立学校事務研究大会の開催

期 日 平成28年12月9日（金）

場 所 京都市総合教育センター



## 神戸市立小学校事務研究会



神戸市では今年1月に「神戸市教育大綱」が策定されました。

これを受けて神戸市立小学校事務研究会では、「教育日本一のまち神戸」の実現に向け、第2期神戸市教育振興基本計画に基づきながら子供一人一人の自立に向けた力を伸ばすとともに、教職員・学校の魅力と学校力を高めていくための、研修や研究を行い前進を図っています。

私たち学校事務職員が主体的な行動によって学校運営を担い、チーム学校の一員として教員と連携をとりながら教員の事務負担を軽減し、子供と向き合う時間を確保して教育効果を高められるように学校事務をマネジメントし、業務改善へとつないでいくことが果たすべき役割と考えています。

目前に迫った平成29年度からの政令市における権限移譲に向けて、情報の収集と会員への提供、そして、今後の学校事務の在り方を考えていくことが急務となっています。同時に、神戸市立小学校事務研究会の在り方や活動内容についても検討していかなければなりません。

神戸市においては小学校・中学校・盲・養護（特別支援）学校の事務研究会・事務職員会がそれぞれ活動していますが、引き続き、校種間の連携を促進し、研究・研修を通して相互の情報や意識の共有を図り、神戸の教育を共に考えていきます。

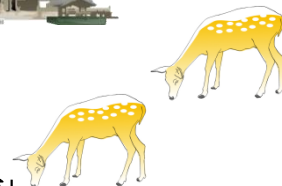
今後も財務・情報を学校事務職員の中核的業務に位置づけ、研究会活動の基盤である区会活動のさらなる活性化を図り、その成果を共有して学校事務の適正化・効率化・標準化を目指します。

平成29年2月9日（木）に、神戸市総合教育センターで研究大会を開催します。なお、例年是一日開催ですが、今年度は午後からの半日開催となります。

（神小事研ホームページ <http://www2.kobe-c.ed.jp//jimu-es/>）



## 奈良県公立小中学校事務研究会



### 研究主題「これからの学校経営を担う学校事務の探求」

学校を取り巻く環境の複雑化・困難化により、求められる役割が拡大・多様化し、学校が抱えるさまざまな課題への対応が求められる中、学校と地域の連携や協働の在り方などが大きな課題となっています。平成27年12月に出された中央教育審議会答申において「チームとしての学校」を実現するために、学校のマネジメント機能の強化には、事務職員が総務・財務等の専門性を生かし、学校運営に関わる職員であることについて、法令上、明確化することが改善方策として取り上げられています。

また、子どもたちの笑顔あふれる学校づくりを実現するために、私たち事務職員は、学校と保護者や地域、教育委員会をつなぐ重要な役割を担っています。学校事務ランドデザイン「すまいる 奈良」を道しるべとし、学校がめざす目標やビジョン達成のために、「地域全体で、どのような子どもを育てたいか」を常に考えるとともに、事務職員一人一人がやりがいと責任を持って職務に取り組むことが大切です。県事研では、研究主題に迫るため、次の3点を具体的目標として定めています。

事務部組織の確立

（学校の中での組織化）

学校事務力の向上

（学校間連携によるマネジメント力の強化）

地域連携推進への参画

（地域と共にある学校づくりに向けての取組）

研究会活動としては、支部活動の充実・交流と専門部活動の充実を活動の柱としています。事業としては年2回の研修会、新規採用事務職員フォローアップ、県校長会・教頭会・事務研究会合同会議を行っています。そして、第43回研究大会を平成28年11月25日、奈良県立教育研究所に於いて開催します。今年度の研究大会は1日開催になり、平成29年度全事研京都大会分科会発表のプレ発表として位置づけ、研究部による研究発表を行います。



# 大阪府公立学校事務研究会

研究テーマ

「大阪の学校事務のグランドデザインを考える」

## 1 研究部

全事研をはじめとして、現在各地域で学校事務のグランドデザインが作られています。学校事務のグランドデザインとは、新しい時代に対応した質の高い学校事務を実現させることを目的とした、学校事務・事務職員の将来構想・長期的な全体計画のことです。2017年(平成29年)度に全事研の京都大会があり、府事研もそこで分科会発表を行います。それに向けて、複数年をかけて大阪の学校事務のグランドデザインについての研究を行っていきたいと考えています。

## 2 総務部

次のことを行います。

- (1) 研究会活動計画と具体運営計画
- (2) 関係機関、団体との連絡調整
- (3) 広報紙「府事研だよりMOZU」の発行
- (4) 事業推進に必要な調査統計
- (5) 本会の活動の記録保存



## 3 研修部

- (1) 体系的研修制度の研究を行います。
- (2) 下記の日程で2回の現任者研修講座を企画します。アンケート内容の分析に努め、ニーズや今日的課題に即した内容となるよう企画するとともに、グループワークや事例演習を取り入れた参加型の講座となるよう工夫します。
- (3) 新規採用学校事務職員研修講座は、コミュニケーション力アップやチームワーク力アップをめざし、グループワークを取り入れた研修講座を企画・運営していきます。
- (4) ステップアップ研修講座を企画・運営していきます。今年度は、採用2年目を対象とした研修を1回行います。
- (5) 新規採用臨時的任用職員研修講座を開催します。

〈現任者研修講座の予定〉

- ・第69回研修講座 2016年(平成28年)7月1日 アウイーナ大阪
- ・第70回研修講座 2016年(平成28年)11月22日 アウイーナ大阪

〈新規採用学校事務職員研修講座・新規採用臨時的任用職員研修講座・ステップアップ研修講座の予定〉

- ・平成28年度 第1回新規採用学校事務職員研修講座・新規採用臨時的任用職員研修講座  
2016年(平成28年)6月23日 アウイーナ大阪
- ・平成28年度 ステップアップ研修講座(経験年数2年目対象)  
2016年(平成28年)10月21日 アウイーナ大阪
- ・平成28年度 第2回新規採用学校事務職員研修講座  
2017年(平成29年)1月20日 アウイーナ大阪

## 4 第25回大阪府公立学校事務研究大会の開催

第25回大阪府公立学校事務研究大会を以下のように開催します。近畿各地より多数の参加をお待ちしています。

- (1) 開催日 平成28年11月2日(水)
- (2) 会場 ドーンセンター(大阪府立男女共同参画・青少年センター)
- (3) 内容 ①記念講演 『学校と周辺住民とのトラブルをどう考えるか』  
～「子どもの声は騒音かもしれない」という前提で始める良好な関係づくり～  
講師 大阪大学大学院 人間科学科 教授 小野田 正利 様
- ②研究発表1 大阪府公立学校事務研究会 研究部  
『大阪の学校事務のグランドデザインを考える②』  
～新たな価値を創造する学校事務をめざして～
- ③研究発表2 南河内地区発表プロジェクトチーム  
『みんなで考える』 ～未来への道～



## 滋賀県公立小中学校事務研究協議会

### 事業計画

#### 1. 第45回滋賀県公立小中学校事務研究大会

大会テーマ「創造しよう！教育を活かす学校事務を」サブテーマ、チーム学校～学校事務職員の果たすべき役割～として実施します。

日時 平成28年12月2日（金）9:40～16:45

会場 滋賀県立男女共同参画センター

内容 (1) 全体会 滋事研研究部報告

「新しい学校事務の機能を探る4」～チャンスをつかめ！4つのC～

(2) 基調提案 文部科学省初等中等教育局参事官（学校運営支援担当）付廣田貢様

「チーム学校推進のための学校事務職員の役割」（仮題）

パネルディスカッション

「チーム学校推進のための学校事務職員の役割」

～近江発！実践事例からのアプローチ～

パネリスト 文科省等指定事業関連事務職員3名

コーディネータ 本部役員

助言者 文部科学省初等中等教育局参事官 廣田 貢様



#### 2. 専門部・事務局活動について

##### (1) 研究部

研究部では、新しい学校事務の機能を求めて研究を進めています。「チーム学校」の中での行政職員としての役割、戦略プランが立案できる学校事務職員を目指してどのような力をつけ、キャリアアップを図っていくのか研究を進めていきます。また、共同実施においても「地域連携業務」をどのように推進していくのか考えます。

##### (2) 研修部

年間3回の初任者研修が、総合教育センター研修と体系化させたものになるよう努めます。また、「学校事務の仕事」を滋事研 web にアップしています。

全体研修については、年間2回の研修講座を実施し、子どもたちの豊かな育ちを支援するための実践やキャリア形成につなげます。

##### (3) 広報部

広報部では、広報紙「さざ波」を年間2回発行と、滋事研 Webの定期的な更新をします。「滋事研 Web (shijiken.com)」 滋事研の活動や会員による実践報告、学校事務に関する様々な情報を提供していきます。

##### (4) 事務局

事務局では、滋事研 web に掲載している「学校事務ハンドブック」の内容更新。記載内容についても会員のみなさまが利用しやすいよう充実を図っていきます。

「要覧しが」「会員名簿」「ダイアリー2017」の編集・データ配布を行います。

## 近事研研修会 サマーフォーラムのご案内

○日時 平成28年8月23日(火) 13:00～ 受付

○会場 エル・おおさか(大阪府立労働センター)6階 大会議室

○調査研究部報告

○全体研修会講演会 ・講師 学校づくりアドバイザー経営コンサルタント 妹尾昌俊 様

・演題 変わる学校、変わらない学校

—学校マネジメントの成功と失敗の分かれ道